

公園内での社会貢献活動に興味のある方

企業 の皆様大募集 (裏面もご覧ください)

「公園サポーター」体験イベント

ヒョウモンモドキを守ろう！

せら里山楽校

2023年3月19日(日)

主催:せら夢公園サポーターズクラブ 協力:ヒョウモンモドキ保護の会・せらマルベリークラブ

教室は豊かな里山の自然が今なお残る“せら夢公園”

せら高原の自然を丸ごと体験できる“せら夢公園自然観察園”で春の生き物の観察や
絶滅危惧種のチョウ「ヒョウモンモドキ」の保護活動を体験します。

写真 せら里山楽校でのヒョウモンモドキ保護活動 2022年3月13日(日)

- 対象 どなたでも参加できます。
- 定員 30名(要予約)
- 日時 2023年3月19日(日)9:30~12:00
- 場所 せら県民公園(せら夢公園)
集合 公園管理センター前
- 参加費 無料
- 講師 内藤 順一さん(比婆科学教育振興会)
中村 康弘さん(日本チョウ類保全協会)

- 内容
- 9:30 開会(せら夢公園管理センター前)
- 9:35 ヒョウモンモドキ生息地へ徒歩で移動
- 9:50 ヒョウモンモドキ生息地での保全活動を体験
- 10:40 自然観察園へ徒歩で移動・休憩
- 11:00 ヒョウモンモドキの飼育ハウス内で冬眠から目覚めた幼虫のお世話やキセルアザミの養生を体験
- 11:30 自然観察園の植物や産卵が始まったアカガエルやアキサンショウウオを観察
- 12:00 閉会

- 準備・服装 汚れても良い服装と着替え、長靴、作業用手袋などをご用意ください。

- 申込・お問合せ先
スマートフォンでQRコードを読み取ると申込フォームが開きます。必要事項を記入の上送信してください。電話やメールでも受け付けています。
せら夢公園 Tel0847-25-4400
Eメール yume@mail.mcat.ne.jp



■「ヒョウモンモドキ」とは？

ヒョウモンモドキは、絶滅のおそれが最も高いチョウのひとつで、現在国内では三原市と世羅町だけに生息しています。せら夢公園では保護団体とともに生息地整備や生息域外保全(飼育)に取り組んでいます。



ハッチョウトンボ



クロゲンゴロウ



ブッポウソウ



サギソウ



ヤチシャジン



アキサンショウウオ

写真 せら夢公園で観察できる絶滅危惧種の生き物たち

公園サポーターとは？

広島県立3公園で利用促進(わくわくサポーター)や維持管理(おもてなしサポーター)等の活動を行っていただく団体を「公園サポーター」として登録します。



森林育成



清掃活動



利用促進



花壇づくり



デザインフェンス

物品寄贈

公園サポーターになると、公園SNS、広島県HPで活動の様子を発信させていただきます。また、おもてなしサポーターは、団体名プレートを現地に設置していただくことができます。

公園サポーターの活動例

企業のCSR(社会的責任)活動の一環などで、公園内での活動に取り組む企業が全国でも増加しています。サポーター活動の例をご紹介します。

わくわく(利用促進)サポーター

公園でのイベント開催や、一時的な森林管理・清掃など、公園をより楽しむ活動や居心地の良い公園にする活動を提案・実施していただきます。

【活動例】

- ・プレーパーク
- ・自然体験教室
- ・森林育成イベント
- ・施設清掃活動
- ・物品等寄贈
- ・地元物産マルシェ
- ・アウトドアヨガ
- ・キャンプイベント
- ・寄せ植え勉強会 など



おもてなし(維持管理)サポーター

公園内にて、特定の範囲を決めていただき、管理協定等所定の手続きをした上で、一定の期間、維持管理していただきます。

【活動例】

- ・森林育成・芝生育成・花壇育成
- ・清掃管理・獣害管理 など



企業の森づくり活動例
「ひろしまの森林(もり)づくり
フォーラム」より

【問い合わせ先】

〒730-8511 広島県広島市中区基町10-52

広島県 都市環境整備課 下水道公園グループ TEL 082-513-4142